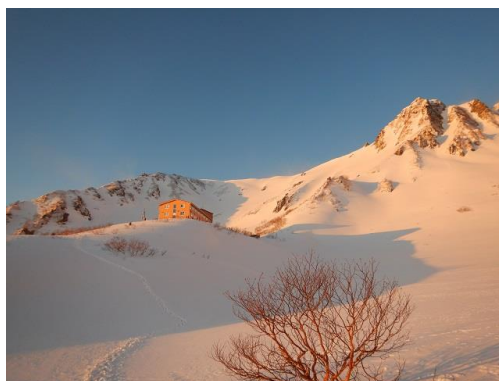
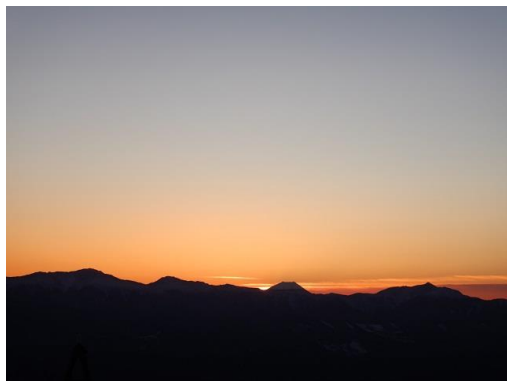




山 行 報 告 書

山 名： 木曾駒ヶ岳 (2956m) (長野県上松町・木曾町・宮田村)

入山日：平成 29年12月28日(木)～29日(金) メンバー・報告者： 岩田



【写真】上段左から時計回りに

- 1.朝日を浴びる宝剣岳
- 2.乗越浄土を目指す
- 3.朝だ、ホテル千畳敷
- 4.富士山から昇る日の出(左から間ノ岳・農鳥岳・富士山・塩見岳)

第一日目

12月28日(木)
曇

【電車・バス・ロープウェイ】6:27 大宮⇒7:10 新宿 8:05 新宿バスタ⇒(高速バス)⇒11:35 駒ヶ根 IC12:07⇒12:45 しらび平 13:05⇒⇒(駒ヶ根ロープウェイ)⇒⇒13:12 千畳敷 13:20 千畳敷ホテル(泊) ☎ 0265-83-3844

第二日目

12月29日(金)
晴のち曇

☀7:00 千畳敷 H=2650m→9:00～13 乗越浄土 2865m→9:33 中岳の手前 2910m で撤退→9:53 乗越浄土 2865m→11:20 千畳敷 2650m 合計4時間20分

【ロープウェイ・バス・電車】12:55 千畳敷⇒⇒(駒ヶ根ロープウェイ)⇒⇒13:02 しらび平 13:12⇒13:42 菅の台・こまくさの湯入浴 610円 14:42 菅の台⇒14:55 すずらん通り (BT入口) 15:00 駒ヶ根市⇒(高速バス)⇒19:10 新宿バスタ(25分遅れ)

第一日目： ロープウェイ千畳敷駅に着いた時はガスが出て展望はきかなかったが、徐々に日が射しはじめ夕方には北側は宝剣岳、東側は駒ヶ根の街並みの向こうに雪をかぶった南アルプス連峰が眺められた。積雪 1m50cm。ホテル宿泊者は20人ぐらい。

第二日目： 朝、快晴で富士山から朝日が昇る。宝剣岳一帯は朝焼けで美しい。アイゼン、わかんをつけていざ出発。途中からトレースは無くなり、昨日一緒に登ってくださいと話のあった男性 M 氏と交代しながら進んだ。あとから元気印の若者が追いついてきたので、先行してもらい助かった。乗越浄土までだんだん急登になっていく。宝剣山荘を過ぎ、丸山を目指すあたり一帯から風速 30m/s 位か？強風で吹き飛ばされそうになり、M 氏と共に引き返すことにした。また急にガスが出てきて視界が悪くなってきた。先ほどの乗越浄土から急坂を下る途中、下からそろそろ始発のロープウェイで来た登山者総数 50 人ほどが登ってきた。最後列に 40～50 キロの荷物を背負った人が登っていく。おそらく今日から年末年始に営業する宝剣山荘の関係者と思われた。

予定より早くロープウェイ駅に着き、ホテル千畳敷内でゆっくり昼食をとった。下界に戻ってからはバスを途中下車し、こまくさの湯でいい湯に入浴することができた。 以上